

令和7年度
第29回関東高等学校新人卓球大会 第53回関東高等学校選抜卓球大会 実施要項

- 1 主 催 関東卓球連盟・関東高等学校体育連盟
- 2 主 管 関東高等学校体育連盟卓球専門部・茨城県高等学校体育連盟卓球専門部
一般社団法人茨城県卓球連盟
- 3 後 援 茨城県教育委員会・（公財）茨城県スポーツ協会・水戸市・水戸市教育委員会
水戸市スポーツ協会・水戸市卓球協会・（一社）水戸観光コンベンション協会
- 4 期 日 令和7年12月24日（水）～26日（金）
- 5 会 場 アダストリアみとアリーナ
〒310-0034 茨城県水戸市緑町2-3-10
TEL: 029-303-6335
- 6 競技種目 (1) 男子学校対抗Ⅰ部・Ⅱ部 (2) 女子学校対抗Ⅰ部・Ⅱ部
- 7 日 程 第1日 12月24日（水） 10:00～ 練習
11:00～ 都県委員長会議
13:15～ 審判講習会
14:00～ 監督会議・組合せ抽選
15:30～ 開会式（予定）
第2日 12月25日（木） 9:00～ 男女学校対抗Ⅰ・Ⅱ部予選リーグ
第3日 12月26日（金） 9:00～ 男女学校対抗Ⅰ部順位決定トーナメント、女子優勝決定戦、
男女学校対抗Ⅱ部予選リーグ・決勝トーナメント、閉会式
- 8 競技規定
 - (1) 現行の日本卓球ルールと以下の規定を適用する。
 - ア 選手は、（公財）日本卓球協会発行の2025年度のゼッケンを着用する。
 - イ 部旗・校旗を掲揚する場合は1校1枚のみとし、200cm×150cm以内のものとする。
 - ウ 監督は必ず（公財）日本卓球協会発行の2025年度役職者章を目立つ位置につけること。
 - エ 男女ともに出場する学校の監督は男女別に各1名とし、1名が兼任することはできない。
ただし、Ⅰ部、Ⅱ部の日程・会場が異なる場合については、この限りではない。
 - (2) 「日本卓球ルール」の中で特に留意すること。
 - ア 競技用ユニフォームは（公財）日本卓球協会公認マーク入りのものとし、明らかに異なる色彩・デザインのものを2着以上用意すること。
 - イ ラバーの貼替は、許可された接着剤を使用し、指定の貼替所でおこなうこと。
 - (3) 男子はⅠ部順位上位10校、女子はⅠ部順位上位11校が「第53回全国高等学校選抜卓球大会」出場の対象となる。
- 9 引率・監督
 - (1) 出場チームの選手は必ず引率責任者によって引率される。引率者は選手のすべての行動に対し責任を負うものとする。
 - (2) 引率責任者は校長の認める当該校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は都県高体連会長に事前に届け出ること。
 - (3) 監督は校長が認める指導者とし、当該年度に（公財）日本卓球協会に登録された者であること。また、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。但し、各都県における規程が定められ、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であればその規程に従うことを原則とする。
※女子トーナメント1位校は横浜隼人※（前年度全国選抜大会準優勝校）と優勝決定戦を行う
- 10 表彰規定
 - (1) 男子はⅠ部、Ⅱ部ともに上位4校までを表彰する。
女子はⅠ部の上位5校、Ⅱ部の上位4校までを表彰する。
 - (2) 前年度Ⅰ部・Ⅱ部優勝校にはレプリカを授与する。
- 11 競技方法
 - (1) 男女ともに、11ポイント5ゲームスマッチ、4シングルス1ダブルスで勝敗を決定する。
 - (2) 予選リーグは男女とも、Ⅰ部は1ブロック5校、Ⅱ部は1ブロック4校で競技し、その後、順位決定トーナメントを実施する。ただし、Ⅰ部9～12位の順位決定はリーグ戦を行う。

- (3) 選手登録人数は4名以上7名以内とする。ただし、外国人留学生の登録は2名以内とする。
- (4) 試合順序は以下のとおりとする。

順序	1	2	3	4	5
対戦	S	S	D	S	S

S：シングルス D：ダブルス

1番、2番のシングルスに出場した選手同士で3番のダブルスを組むことができない。また、4つのシングルスにはすべて異なる選手が出場する。

- (5) 外国人留学生は、1試合にシングルス、ダブルスを問わず1名が1試合のみ出場できる。
- (6) 勝敗は3点先取で決定する。
- (7) 1つの試合は1コートまたは2コートを使用して行う。
- (8) 審判は、対戦する2つの学校の生徒による相互審判とする。

12 使用球・使用卓球台

- (1) 使用球は（公財）日本卓球協会公認のプラスチック 40mm⁺白球（抗菌）とする。
- (2) 使用卓球台は（公財）日本卓球協会公認台とする。

13 参加資格

- (1) 選手は学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。
- (2) 選手は各都県高等学校体育連盟に加盟している高等学校の生徒で、当該競技要項により今大会の参加資格を得たものに限る。
- (3) 年齢は平成19年(2007年)4月2日以降に生まれた者とする。ただし、同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 以下の場合に限り、複数校合同チームの大会参加を認める。

ア 部員不足に伴う合同チーム

（都道府県応答学校体育連盟会長により予選会から参加が認められた場合）

詳細は、（公財）全国高等学校体育連盟が定める「部員不足に伴う複数校合同チーム参加規程」と専門部が定める「競技別部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」による。

※卓球競技は部員不足に伴う複数校合同チームの対象外とする。

イ 統廃合対象校による合同チーム（統廃合完了前2年間に限る。）

- (6) 転校後6か月未満の者は参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる。）ただし、一家転住等やむを得ない理由で各都県高体連会長の許可があればこの限りではない。
- (7) 外国人留学生の出場については、（公財）全国高体連卓球専門部の規定による。
- (8) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学校の学校長の承認を得る。
- (9) 選手は当該年度に（公財）日本卓球協会に登録された者であること。
- (10) 選手変更は原則として認めない。ただし、病気等によりやむを得ない場合は、学校長名・印をもって、所定の用紙に必要事項を記入し、診断書を添え、当該大会委員長会議までに各都県委員長に届け出て承認を得るものとする。

(11) 参加資格の特例

ア 上記(1)に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、都県高等学校体育連盟が認めた生徒について、別途に定める規定に従い出場を認める。

イ 上記(3)について、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、2回限りとする。

[大会参加資格の別途定める規定]

- 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、各都県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
- 以下の条件を具備すること。
 - 大会参加を認める条件

ア 関東高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

イ 参加を希望する専修学校及び各種学校にあっては、年齢・修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。

ウ 各学校にあっては、都県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、関東大会への出場条件が満たされていること。

エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもと適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。

(2) 大会参加に際し守るべき条件

- ア 関東高等学校体育大会開催基準要項を遵守し、競技種目別大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
- イ 大会参加に際しては、学校長が認める当該校の職員または、学校長から引率を委嘱された部活動指導員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
- ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

[外国人留学生の出場枠について]

- (1) 学校教育法第1条に規定する高等学校卒業を目的として入学している生徒であること。
- (2) 在籍校が、都県高等学校体育連盟に加盟していること。
- (3) 年齢は平成19年(2007年)4月2日以降に生まれた者とする。
- (4) 短期留学生は除く。
- (5) 人数については、(公財)全国高体連卓球専門部規定「2. 大会運営規程〔5〕外国人選手の大会出場制限」による。

14 参加都県代表校数

男子Ⅰ部	東京・神奈川・埼玉・千葉…各3校	男子Ⅱ部	各都県…各2校
女子Ⅰ部	栃木・群馬・茨城・山梨…各2校	女子Ⅱ部	

15 参 加 料 1校30,000円

16 参加申込み方法等

(1) 参加申込書

男女別・学校別に所定用紙に入力・印刷し、期限までに以下の【①申込書送付先】に郵送する。
また、下記【②データ送信先】に参加申込書をデータ送信する。

【①申込書送付先】

〒319-1222 茨城県日立市久慈町6丁目20番1号 茨城県立日立商業高等学校内
茨城県高等学校体育連盟卓球専門部委員長 澁谷 敏夫

【②データ送信先】

sugaya.satoshi@yellow.ibk.ed.jp
茨城県立水戸第一高等学校 茨城県高等学校体育連盟卓球専門部記録広報係 菅谷 智史

(2) 参加料 学校ごとに以下の口座宛に振り込む。

【参加料振込先】

佐原信用金庫
店 番：010（鹿島支店）
口座番号：普通 0195972
口 座 名：関東高校卓球大会 会計 上小澤 桂一

(3) 申込締切期日 令和7年11月26日(水)

17 その他

(1) 組合せ抽選 令和7年12月24日(水)

11時00分～ 都県委員長会議でシード校決定
14時00分～ 監督会議終了後、組み合わせ抽選会

(2) 帯同審判員は各校2名とする。出場校審判員への講習会を13時15分より「サブアリーナ」で行う。

(3) 個人情報の取り扱いについて

大会参加に関して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的には使用しない。詳しくは「関東高等学校体育大会参加における個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて」を参照のこと。

関東高等学校体育連盟は、大会申込書を通じて取得される個人情報及び肖像権の取り扱いに関して以下の通り対応します。

1 参加申込書に記載された個人情報の取り扱い

- (1) 大会プログラムに掲載されます。
- (2) 競技会場でアナウンス等により紹介されることがあります。
- (3) 競技会場内外の掲示板等に掲載されることがあります。

2 競技結果（記録）等の取り扱い

- (1) 開催県各種目専門部の報道・記録係を通じて公開されます。
- (2) 認められた報道機関等により、新聞・雑誌及び関連ホームページ等で公開されることがあります。
- (3) 大会プログラム掲載の個人情報とともに、大会本部が作成する大会報告書（以下「報告書」という。）に掲載されます。
- (4) 新記録、優勝及び上位入賞結果（記録）等は、次年度以降のプログラムに掲載されることがあります。

3 肖像権に関する取り扱い

- (1) 認められた報道機関等が撮影した写真が、新聞・雑誌・報告書及び関連ホームページ等で公開されることがあります。
- (2) 認められた報道機関等が撮影した映像が中継または録画放映されることがあります。また、DVD等に編集され、配布されることがあります。
- (3) このほか、関東高等学校体育連盟の許可にもとづき、記念写真等が販売されることがあります。

4 開催県各種目専門部としての対応について

- (1) 取得した個人情報を上記利用目的以外に使用することはありません。
- (2) 参加申込書の提出により、上記取り扱いに関するご承諾をいただいたものとして、対応させていただきます。
- (3) 個人情報等の掲載または公開等に関しての御質問は、関東高等学校体育連盟事務局または大会を開催する各都県高等学校体育連盟まで御連絡ください。

連絡先・問い合わせ先

関東高等学校体育連盟事務局（群馬県）	0 2 7 - 2 2 4 - 5 0 4 6
山梨県高等学校体育連盟	0 5 5 - 2 8 7 - 8 8 6 2
埼玉県高等学校体育連盟	0 4 8 - 8 2 2 - 6 7 9 2
神奈川県高等学校体育連盟	0 4 5 - 3 1 1 - 8 8 1 7
千葉県高体連体育専門部	0 4 3 - 2 5 2 - 1 6 9 1
茨城県高等学校体育連盟	0 2 9 - 3 0 0 - 5 0 1 2
東京都高等学校体育連盟	0 3 - 5 3 2 0 - 7 4 7 0
栃木県高等学校体育連盟	0 2 8 - 6 1 2 - 5 2 9 0